



令和6年2月22日

令和5年農畜産物生産販売状況について

令和5年1月から令和5年12月の農畜産物生産販売状況については約251億円（対前年比約104%）で、これまでの最高販売額であった昨年の241億円を上回り**過去最高の生産販売額**となりました。

耕種部門の生産販売額は約149億円（対前年比約110%）で、主な品目ではほうれん草が約42億円、トマトが約54億円、水稻が約15億円となりました。また畜産部門は約101億円（対前年比約97%）となりました。

過去最高の生産販売額となった主な要因は、昨年の夏は全国的に猛暑が続いたことで大変厳しい作柄でしたが、**本市の農産物は高冷地栽培が特徴で、多少高温の影響はあったものの他産地と比較して安定した作柄であったことと、比較的高値の単価で取引されたことがあげられます。**一方で、畜産部門では飼料代を含む生産費の高止まりの影響などにより子牛価格が低迷し昨年より減少しました。

○高山市農畜産物生産販売状況（金額は税込）

	合計	対前年 比率	うち耕種	うち畜産	参考
令和5年	251億7千万円	104.1%	149億8千万円	101億9千万円	過去1位の販売額
令和4年	241億8千万円	105.1%	136億7千万円	105億1千万円	過去2位の販売額
令和3年	229億9千万円	104.7%	130億0千万円	99億9千万円	過去4位の販売額

（主な品目ごとの内訳）

	ほうれん草	トマト	水稻	肉用牛
令和5年	42億0千万円	54億2千万円	15億0千万円	64億9千万円
令和4年	40億2千万円	43億1千万円	14億7千万円	69億4千万円
令和3年	42億9千万円	37億0千万円	13億9千万円	66億7千万円

問 合 先	
担当課	農政部 農務課
課長	水橋 靖
係名	農業振興係
係長	高山 緑
連絡先	電話（直通 0577-35-3141） （内線 2222）